令和４年２月７日

令和４年度 第75回練馬区民体育大会　軟式学童野球競技会

実　施　要　領

1. 目　的　　少年少女スポーツ振興の一環として、野球を通じて健康の増進・体力の増強を図ることを目的に開催する。
2. 主　催　　練馬区　　共　催　　公益社団法人練馬区体育協会
3. 主　管　　練馬区学童野球連盟　　補　佐　　練馬区軟式少年野球連盟
4. 対　象　　(1) 参加資格（選手登録資格）
   ① 区内在住（区外在学可）または区内在学（区外在住可）の小学３～６年生
   ② 以前に区内在住または在学で連盟に登録されている小学３～６年生
   ③ 上記①②以外で連盟に登録している小学３～６年生（但し１チーム４名まで）
   ④ 単独参加可能な人数に満たない複数チームによる合同チームの参加を認める。
   但し上部大会進出の資格は無い。（背番号：監督・コーチ・10番以外は重複を認める。）
6. 日　程　　４月３日(開会式・一回戦)、10、17、24、29日、５月１、８、15日（決勝・閉会式）
   予備日５月５、22日　但し、試合の進行状況、天候等を考慮し変更もある。
7. 会　場　　練馬総合運動場少年野球場、大泉学園少年野球場
   石神井松の風文化公園多目的広場、大泉学園町希望ヶ丘公園多目的運動場
8. 参加費　　無料(試合方法：トーナメント方式)
9. 代表者会議　３月５日(土)　IMA光が丘区民センターにて各リーグ長による代理抽選を行う。(受付17:30　抽選会18:00)
10. その他　　スポーツ安全保険には各チームで加入する事。
11. 申込方法　　申込書に必要事項を記入し３月４日(金)【必着】までに各リーグ長に提出する。
    リーグ長は書類を確認し抽選会に持参する。

《新型コロナウィルス感染症拡大防止に関する対策》

◆各チーム選手、指導者、スコアラー、給水担当、応援者

1）自宅にて検温し、風邪症状、倦怠感、息苦しさ、味覚異常の有無を確認しチェックシートに記録。
2）試合会場までの移動時及び会場内での待機中はマスクを着用する。
3）観戦者は人と人との距離を２m程度確保し選手等はベンチ内でも極力距離を保つ。
4）試合前、試合中、試合後は、円陣、声出し、エール交換・応援歌合唱などを行わない。
5）試合開始15分前に集合し会場内での待機中のミーティング、更衣、食事は行わない。
6）マスクは試合出場中の選手及びランナーコーチの着用は任意、ベンチ内では全員着用する。
7）ハイタッチ、グータッチ、ハグなど肌の直接触れ合う行為は控える。
8）ベンチ外の応援は密集、密接にならないように留意し、大声での応援は行わない。
9）チーム共用のジャグ、ボトルの使用は禁止する。試合中の審判へのお茶出しは行わない。

◆大会運営側の対応

1）健康チェックシートの確認及び管理を行う。（選手・指導者、応援者、大会運営係・審判員）
2）試合会場、本部席に消毒用品を設置する。
3）参加者の人的接触機会を減らすため、試合間のインターバルを通常より長く設ける。
4）感染者発生報告を受けた場合、大会本部経由で練馬区体育協会に報告し二次感染防止に努める。
5）試合後２週間以内に当該感染症を発症した場合、各所属連盟に濃厚接触者の有無等を報告する。
6）審判員、記録員、控え審判、立ち合い役員は、マスクを着用する。
7）試合前の先攻後攻決めの際、握手はしない。試合開始、終了時はベンチ前で整列、挨拶を行う。
8）施設内での唾、痰を吐く行為は厳禁とする。

令和4年度　第75回練馬区民体育大会　軟式学童野球競技会
試合方法および注意事項

1．試合方法

原則として、本年度『全日本野球協会　公認野球規則』に準ずる。

(1) 試合は**6イニング制**とするが、1時間30分を超えたら新しいイニング（次の回の表・裏の攻撃）に入らない。決勝戦も同様とする。

(2) 試合終了時に同点の場合は、**特別延長戦（無死1塁2塁、継続打順）**で勝敗を決する。再び同点の場合は、最大3回まで繰り返す。尚かつ勝敗が決しない場合は、両チームの最終メンバー各9名による抽選にて決する。

　但し、決勝戦は最大2イニング延長とし、再び同点の場合は、特別延長戦を最大3回まで繰り返して勝敗を決する。再び同点の場合は両チームの最終メンバー各9名による抽選にて決する。

※特別延長戦では通常の延長と同様に規則によって認められる選手交代は許される。

(3) コールドゲームは、**4イニング以降8点差**とし、降雨および日没の場合は、当該試合審判が協議のうえ取扱いを決定し、5イニング終了で試合成立とする。

(4) 試合進行は、審判員の指示に従うこと。会場により特設ルールを設ける場合は、審判員の権限においておこなう。

(5) 投手に対するタイムについては1イニング1回までとし、2回目は投手交代とする。

(6) ボークについては当該試合審判員が判定する。

(7) ランナーコーチは登録選手のみとする。

(8) 参加チーム試合の**15分前までにスターティングメンバーを4枚**（直筆1枚《本部用》と複写3枚）を本部に提出すること。

(9) 選手はユニフォームを着用し、試合中は必ず着帽のこと。背番号については正規の番号を付けること。　キャッチャーは、マスク、レガース、プロテクター、**ファールカップ**及びヘルメットを着用すること。

　また、打者・走者・ランナーコーチも危険防止のため必ずヘルメットヘルメットを着用すること。

(10) 監督、コーチのユニフォームは、選手と同色・同意匠とすること。

　また、スコアラーは私服とし（アマチュアスポーツに相応しいスポーティーな服装）、所属チームの帽子を着帽し必ずスコアーをつけること。

(11) メガホンは監督かコーチのみの使用し、1チーム1個とする。

(12) 金属製ポイントのスパイクの使用は、禁止する。

(13) シートノックは行わない。

(14) **ベンチの抽選番号の若い方を1塁**とし、先攻後攻はジャンケンによって決める。但し、決勝戦のベンチについては、ジャンケンによって決める。

(15) 金属製バットはJSBBマーク入り以外の物の使用は認めない。

(16) 試合球はナガセケンコーJ球とする。チーム2個試合球もメンバー票と一緒に出すこと。

(17) 投手の投球数制限については、**一人1日5,6年生は70球、4年生以下は60球**とする。

2．試合の棄権

やむを得ず試合を危険する場合は、チーム責任者が以下の通り連絡を行うこととする。

(1) 試合の前日までに棄権が決まった場合は、『大会副委員長　井本・関口』までに電話にて連絡する。

(2) 前日までに連絡できなかった場合及び試合当日に棄権が決まった場合は、チーム責任者が試合開始30分前までに会場に出向き本部に申し出る。

3．注意事項

(1) ベンチ入りの指導者は勿論のこと、応援席(父母)についても喫煙(場所や吸殻の処理）・ごみの持ち帰り・暴言・ヤジ等に対して十分に指導し、注意すること（チームおよび監督の責任）。

(2) 審判員及び個人に対するヤジは禁止する。

(3) **応援の声援は拍手に限る。**相手選手のプレー(特にボーク)に対し声高にアピールしないこと。

(4) 出場選手は、スポーツ保険に加入していること。

【連絡先】

井本(自宅)3904-8623（携帯）090-8945-1793　　関口(自宅) 3926-2117　(携帯)090-8450-2292

伊藤(自宅)5393-7456（携帯) 080-5067-8801　　安部(自宅) 6760-1299　(携帯)090-3205-1047